

様式 1

授業科目 韓国語によるコミュニケーション			科目コード番号	
【担当教員名】 キム ジンキョム (金振謙) ユン ヘヨン	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・栄養・社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30
【概要及び学習目標】				
<p>&lt;概要&gt;</p> <p>ハングル文字の仕組みを理解した上で、初歩的な文法を習得しつつ、基本的な単語と日常生活でよく使う文型を反復練習し、簡単な日常韓国語によるコミュニケーションの能力を身につける。</p> <p>&lt;学習目標&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ハングル文字が読める。</li> <li>2. 平易な韓国語の文章が理解できる。</li> <li>3. 簡単な日常韓国語が聞き取れる。</li> <li>4. 簡単な日常韓国語が話せる。</li> </ol>				
回数	学習の主題	学習内容		学習方法
1	韓国語とは?	韓国語の文字の特徴を理解する。		講義と練習
2	基本母音字	基本母音の書き方と発音を学ぶ。		同上
3	基本子音字	基本子音の書き方と発音を学ぶ。		同上
4	濃音について	濃音の書き方と発音を学ぶ。		同上
5	合成母音字について	合成母音の書き方と発音を学ぶ。		同上
6	終声について	終声の発音を学ぶ。		同上
7	発音のルール	発音のルールを学ぶ。		同上
8	基本文型練習 1	「AはBです」・「AはBではありません」という表現を学ぶ。		同上
9	基本文型練習 2	指示代名詞と疑問表現を学ぶ。		同上
10	基本文型練習 3	疑問詞と数字の表現を学ぶ。		同上
11	基本文型練習 4	用言の丁寧な表現を学ぶ。		同上
12	基本文型練習 5	用言の否定形と「AからBまで」という表現を学ぶ。		同上
13	基本文型練習 6	助数詞と位置を表す表現を学ぶ。		同上
14	基本文型練習 7	日常会話でよく使う丁寧な言い方を学ぶ。		同上
15	基本文型練習 8	助詞と過去形の作り方を学ぶ。		同上
【評価方法】				
出席・レポート・定期試験などから総合的に評価する。				
【履修上の留意点】				
【使用図書】				
教科書・参考書等	書名等	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	韓国語レッスン 初級 I	金東漢・張銀英	スリーエー ネットワーク	2001年発行 2,400円
参考書				
その他 (プリント等)				